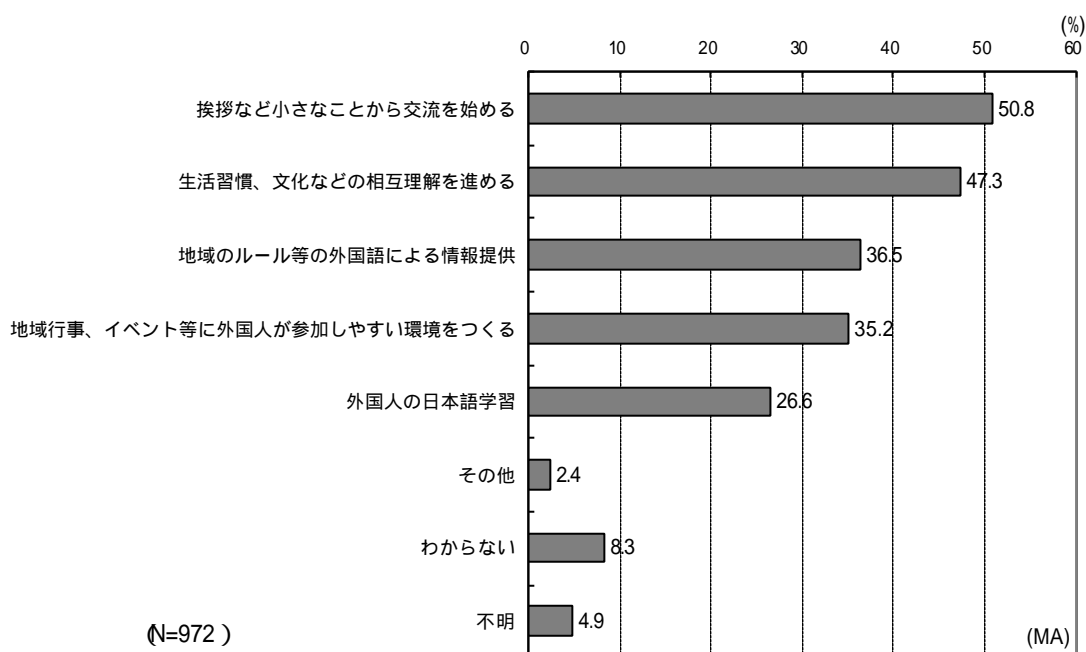


3 - 6 共生社会について

(1) 共生社会を実現するために重要なこと

外国人とともに暮らしやすい社会にするためには、「挨拶など小さなことから交流を始める」ことが重要とする回答(50.8%)と、「生活習慣、文化などの相互理解を進める」という回答(47.3%)が多い。

また、「地域のルールなどの外国語による情報提供」(36.5%)、「地域行事、イベント等に外国人が参加しやすい環境をつくる」(35.2%)という、外国人に対する支援的事項についても比較的多くなっている。



質問

今後、地域で在住外国人の方とともに暮らしやすい社会にするためには、何が重要
とありますか。(複数回答)

(2) 共生社会構築にあたって自分ができる行動

在住外国人の方とともに暮らしやすい社会にするために、あなたはどんなことができるかという質問に対して、あいさつと回答した人が最も多い。また、イベント・地域行事への参加、外国語の学習という回答も比較的多くみられる。

一方、できないという回答も30件ほどみられる。

【意見の例】

<あいさつ> (97件)

- ・挨拶、簡単な日常会話を進んでする。
- ・挨拶から始めたい。
- ・挨拶など小さなことから交流を始める。
- ・いつも顔を合わせる人には笑顔で挨拶するようにし、徐々に親しみを増すようにする。

<イベント・地域行事への参加> (35件)

- ・行事、イベント等開催されれば参加していこうと考えている。
- ・地域の行事、子供会等の地区行事等に外国の子供、大人を誘う。
- ・地域の行事など外国人が参加しやすい環境づくりに関して地区役員会に働きかける。

<言葉の学習、学習支援> (18件)

- ・外国語を習いたい。
- ・外国人の日本語学習の手伝い。

<子供を通じた交流> (7件)

- ・子供が小さいので、子供を通して何か共通の会話、交流が出来ればと思います。

<できない> (30件)

- ・自分一人では何もできないと思う。

<その他> (175件)

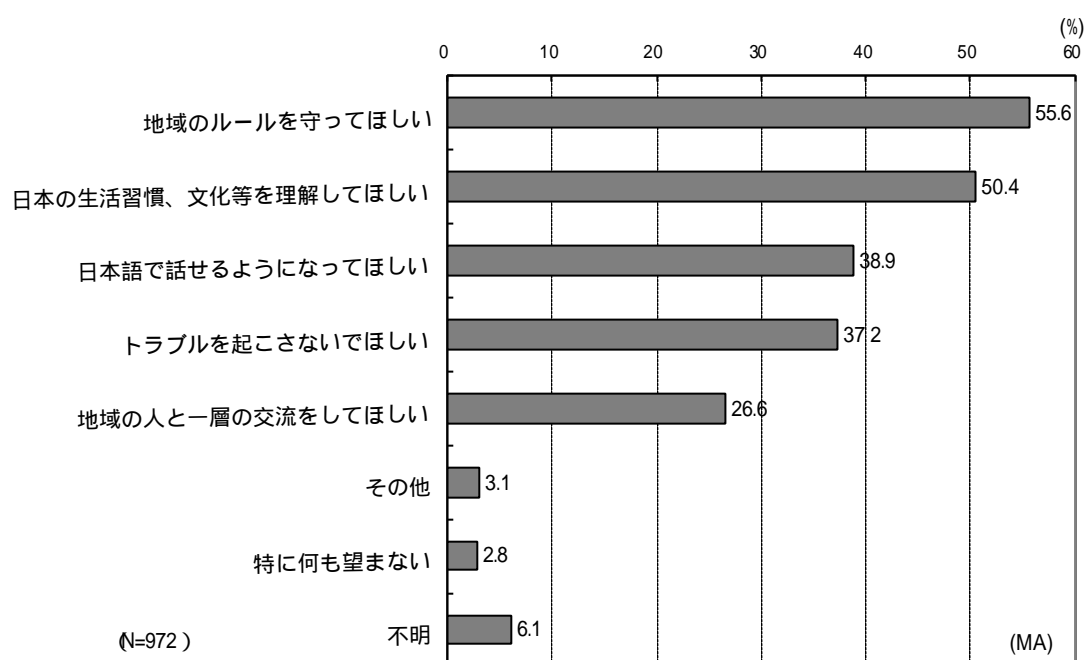
- ・自治会等での言葉の通訳。
- ・在住外国人の日本での生活や仕事、母国での生い立ちなどをもっと知り、理解していく。
- ・違うという事を理解し認めること。
- ・外国人というよりも一人の同じ地域住民として接する一方で、互いの生活習慣・文化の交流を進めていきたい。
- ・身の上相談、行政とのパイプ役。
- ・自分に何が出来るのか分かりません。

質問

質問16の回答に対し、あなたは、どんなことがやれますか。(自由回答)

(3) 在住外国人に対する希望

地域で在住外国人とともに暮らしやすい社会にするために、在住外国人には「地域のルールを守ってほしい」(55.6%)、「日本の生活習慣、文化等を理解してほしい」(50.4%)という希望が多くなっている。



質問

地域で在住外国人の方とともに暮らしやすい社会にするためには、在住外国人の方にどのようなことを望まれますか。(複数回答)